

2021年度学校評価		運営に関するもの	具体的評価項目および指標	取り組みと成果	評価(5段階)	
II 園運営に関するもの		(1)組織運営			自己評価	関係者評価
		①園長のリーダーシップ ②園運営目標・方針 ③教職員の適性配置と運営への協力意識 ④園務分掌等の連携 ⑤会議の運営と位置づけ ⑥職員同士の人間関係	本年度の重点目標を明確にする 教職員に理事会決定事項、園の諸規則の周知徹底 経験・能力に応じてバランスよく配置 補助者との協力 経験・能力に応じてバランスよく園務を担当する 内部会議は園長の責任のもと主任が主導する。 基本的に全教諭参加 相互に忌憚なく意見が述べられる 相互に協力する	入園に際して、重要事項説明書により園長が保護者に説明を行い、保護者より同意印をもらう。 経験を重ねた教員が多数いるため人材には不足しないどの分野でも園務を遂行することができる 円滑な会議運営がなされている 職員間のコミュニケーションが円滑になされ互いにリスペクトする関係性が作られている	4 4 4 4 4 5	4
		(2)研究・研修 ①研修の組織・計画・実施 ②園内研修 ③保育実技研究 ④園外研修への参加 ⑤研修成果の共有	園長の責任のもと、教諭会で協議して立案・実施 全職員が参加する 各教諭が必要とする実技研修に派遣する 所属するキリスト教保育連盟や県幼幼協・神私幼連の研修に、積極的に参加 研修レポートの提出、教諭会で伝達を行う	今年度はコロナ禍感染拡大防止に対応するため、園外研修は、園内でZoomにより参加、レポートを全教諭が共有した実技研修も外部参加をせずに園内に講師を招いて実施した。 教員相互の意見を聞き自己の考えを述べる事ができた	4 4 4 4 4	—
		(3)安全管理 ①安全計画の立案 ②防災設備の点検 ③危機管理体制の整備 ④安全指導の工夫改善 ⑤家庭との連携 ⑥関係機関との連携	新型コロナウイルス感染拡大防止対策 防災設備の点検と補修改善 緊急事態宣言発令への対応 園児対象の防災訓練を毎月実施 災害に対する園の取り組みについて周知 警察・消防署・セキュリティー会社との連携および防災の指導を受ける	三密を避ける 行事への配慮 保育時間の検討 遊具・機器の安全点検を定期的実施 国・兵庫県・神戸市からの情報に迅速に対応した 毎月避難訓練(火事・地震・不審者侵入)を行う 防災のために設置された器具備品について保護者がよく知っている。災害時の対応についても理解している	5 5 4 4 4 4	4
		(4)保健管理 ①保健計画の立案 ②健康管理能力の育成 ③食事・手洗い・うがい等衛生管理の改善 ④屋外・室内の保健管理	新規に学校保健計画の作成をする 新型コロナウイルス感染拡大防止対策をメイン課題とする キンダーカウンセラーによるコロナウイルスに関する指導 家庭と連携する 園で指導できる衛生管理の充実	本年度より新規に学校保健計画を整備した コロナに負けない心と身体について話をきいた 検温・手指の消毒・マスク着用が定着 空気清浄機/非接触体温計を各部屋に設置 遊具の消毒をこまめに行う	4 4 4 4	4
		(5)地域との連携 ①園情報の発信 ②地域行事への精選協力 ③保・幼・小との連携 ④卒園生との連携	HPにより園情報やブログを発信 地域行事のうち園の教育方針に沿ったものには会場提供 近隣の保育園・幼稚園・小学校と情報を共有する 卒園生名簿により連絡し、同園会を毎年開催	入園情報・転園選びは殆どHPを見ている 地域・小学校行事はすべて中止 入学する小学校との連絡は丁寧に行われている 同園会は新小1と6年生のみを招待。約40人が参加した	4 — 4 4	4
		(6)施設・設備 ①保育環境の整備 ②施設整備と管理	4月の入園前時期に環境整備をおこない新年度に備える 建物の老朽化した部分に気をつけ、補修、取替え、新設など速やかに行う	狭小な園庭、教室の現況を生かして教育・保育に相応しい環境にするきめ細かい配慮工夫をしている 移動可能な鉄棒・平均台など新規に設置	4 4	4
		(7)情報管理 ①公文書の收受・保管 ②個人情報の管理・保護 ③情報収集	全ての文書は園長管理のもと安全に收受・保管されている 個人情報の収集は目的を明らかにして行い、第三者への開示はしない。管理は厳重に行う	保存期間の決められた文書は規程を遵守する プライバシーポリシーを明らかにしている 必要な情報を積極的に収集する	4 4 4	4

評価(5段階)

5 極めてよい

4 良好である

3 概ね良好であるが一層の努力を期待する

2 問題がある

1 著しく問題がある